

■地域の景観形成について 奥能登支部【九里川尻環境を守る会】

九里川尻地内において、町内会、子供会の協力の下、44人が参加して施設周辺の清掃に取り組みました。(写真：右)

多くの農用地、水路が町道沿いに面しており、交通量も多いため、ゴミのポイ捨てが目立ちます。

また、地域周辺にはキリコ橋という観光スポットもあるため、景観形成に力を入れています。



ゴミ捨て禁止や自然を守る啓発として町道沿いの農用地、水路等の周辺に啓発用の看板を設置しました。(写真：左)

本活動により、地域住民の意識の変化が見られ、ゴミを見かけると自発的に拾うようにもなり、以前よりポイ捨てが減少したと思います。

農地・水・環境保全向上対策の活動を通して、地域住民の意識変化が一番の収穫だと思っています。



■西任田町の資源は地域みんなで守る!

南加賀支部【能美市農地・水・環境資源保全組合(西任田町)】



能美市西任田町は、古くから農家中心の集落でしたが、近年農家離れが著しくなり、農業用施設の維持管理等に苦慮していました。しかし、本事業により西任田町は変わりつつあります。

排水路の泥上げや草刈りの参加者は、まだまだ農家が主体ですが、少しずつ非農家の参加者も増え、老朽化が著しい開水路の長寿命化を図るため、目地補修も実施しています。

また西任田町は、将来を支える農業者誕生を期待して、子ども会参加の農業体験を実施しております。その他、本事業によりさらに活動規模を拡大

している景観形成や、農業用施設のPR、地域住民との交流活動として農業用施設への植栽を実施するなど、地域ぐるみで西任田町の資源を守り、農村環境の保全向上に取り組んでいます。

■ 「ひまわりの里」で女らさの里づくり

中能登支部 【宝達権現上田グループ】

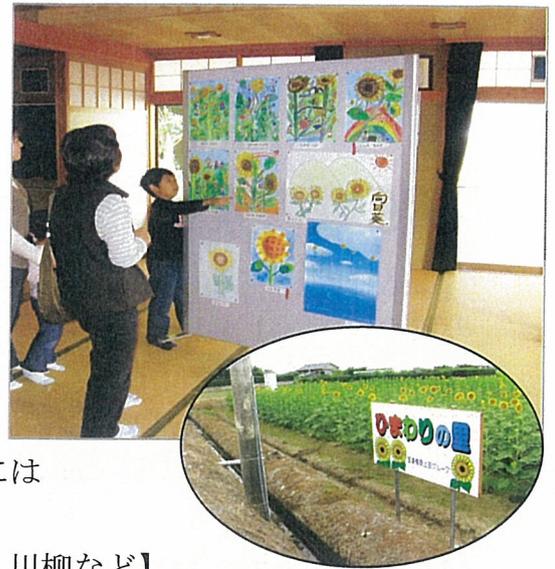
宝達権現上田グループは、宝達志水町の上田区・上田出区・門前区の3集落が一つの組織として活動しています。

活動計画のうち農村環境の向上について、活動会議で議論を進め宝達保育所や宝達小学校への通園・通学路沿いにある休耕田を活用して「ひまわりの里」をつくり、地域の人たちに安らぎ空間を提供しようということになりました。

種まき（ハイブリッドサンフラワー）は、園児や児童達に加え、多くの地域住民の皆さんの参加により行われ、夏にはたくさんの花が咲き、色彩豊かで美しい空間ができました。

地域の中で、ひまわりを描いた作品【写真・絵画・短歌・川柳など】を募集したところ、多くの方からの応募があり、全作品を集会所で展示し（写真）、優秀作品については表彰を行いました。

この地域では今後とも、こうした活動を通じて農村環境の向上への取り組みと地域住民との交流を深めていきたいと考えています。



■ 牛の放牧による雑草対策について（も～う安心）

県央支部 【グリーン・アース河北潟】

河北郡内灘町湖西地内において、セイタカアワダチソウ、オオヨシ（ともに3m級）が繁茂する防風林の除草対策として、地区内酪農団地の牛を放牧した雑草対策のアイデアと設置について石川高専の学生達と連携して実施しました。（写真：上）

設置のポイントとして

- ① 畜舎で機械的に生乳を生産する牛が屋外でのんびり過ごすリフレッシュ効果を図りました。（写真：下）
- ② 放牧の木柵等の木材は県産間伐材を利用（資源循環）し、内柵の電気柵はソーラー式（環境配慮）としました。
- ③ 牧歌的風景の演出によるにぎわい創出。
整備後の効果としては、牛は好き嫌い無く草を食べ、常時草のない状態が保たれました。



【編集後記】

平成20年度の活動も残り1ヶ月になりました。皆様には今年度の活動その他行事などで、ご苦労されたことも多かったと思います。来年度もこの農地・水・環境だよりを通して、皆様の活動をより詳しくご紹介できるように、事務局として努力いたしていきますので、ご協力お願いいたします。また活動組織からの投稿をお待ちしております。

住所：金沢市古府1丁目197番地 TEL：FAX 076-249-8191

E-mail：ishikawa@shigenhozen.jp

事務局：中 正樹